

2007年9月26日

報道関係各位

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

『琵琶湖森林づくりパートナー協定』を締結します。**愛荘町の森林を「しが さわやか自然の森」と名付け、森林保全活動に取り組みます。**

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社(代表取締役 CEO:末吉紀雄、以下当社)ではこのたび、滋賀県愛荘町の森林を「しが さわやか自然の森」と名付け、水源涵養林の保全活動を推進して参ります。この取り組みに先立ち、滋賀県および愛荘町立会のもと、向山生産森林組合と「琵琶湖森林づくりパートナー協定」の調印式を実施いたしますので、お知らせいたします。

近年の地球温暖化の進行などの気候変動により、日本においても治水・利水が不安定なものになっており、水資源管理に対する社会的関心は急激に高まっています。清涼飲料の製造・販売を行う当社では、水はかけがえのない資源であるとともに、水を大量に使用する企業として水資源保全に取り組むことは社会的責任であると考え、水源涵養林の保全に積極的に取り組んでおります。これまでに各自治体との連携のもと、佐賀県鳥栖市、鳥取県伯耆町、京都府宇治田原町の森林を「さわやか自然の森」と名付け、森林の保全活動や、ステークホルダーの皆さま及び社員を対象とした環境体験学習などに取り組んでおります。近畿地区では今回が京都府宇治田原町について2箇所目の取り組みとなりますが、愛荘町の森林は、当社グループの滋賀工場(愛荘町愛知川)に近いことから、「さわやか自然の森」の活動場所として選定いたしました。

協定の締結にあたり、調印式を下記の通り実施いたします。

- 日時 平成19年10月4日(木) 16時から
- 場所 滋賀県公館
(滋賀県大津市京町4-2-15)
- 出席者 コカ・コーラウエストホールディングス株式会社 代表取締役 CEO 末吉 紀雄
向山生産森林組合長 西川 喜久男様
滋賀県知事 嘉田 由紀子 様
愛荘町長 村西 俊雄 様

当社では、常に社会の立場で考え行動する「企業市民」を目指し、地域社会への貢献、ならびに環境問題への取り組みを積極的に取り組んで参ります。

以上

■ご参考：「さわやか自然の森」について

当社では水資源保全への取り組みは、我々に求められている社会的責任であると考え、水源涵養林の保全に積極的に取り組んでおります。

これまでに佐賀県鳥栖市(平成18年4月、林野庁「法人の森林制度」を活用)、鳥取県伯耆町(平成19年6月、鳥取県および伯耆町と森林保全協定を締結)、京都府宇治田原町(平成19年7月、京都モデルフォレスト協会、宇治田原町および京都府と森林保全契約を締結)の森林を「さわやか自然の森」と名付け、水資源保全に取り組んでいます。



「しが さわやか自然の森」の概要は下記の通りです。

- 活動場所 滋賀県愛知郡愛荘町斧磨字向山の森林 11.0ha
- 森林所有者 向山生産森林組合
- 活動の内容
 - ・水源の森整備のための資金の提供
 - ・社員等による人工林の枝打ち、間伐
 - ・森林を活用した環境体験学習 等

